

「千葉県地域再犯防止推進モデル事業実態調査」
(中間報告)

2019年1月

MS&AD

MS&ADインターリスク総研

目次

1.	調査の目的	3
2.	調査項目	3
3.	調査の内容	3
4.	センター支援事例分析の結果	5
5.	犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査の進捗	8
6.	今後のスケジュール	8

「千葉県地域再犯防止推進モデル事業実態調査」（中間報告）

1. 調査の目的

現在の更生保護施策のもとにおいて、社会復帰のために福祉的支援が必要であるにもかかわらず、地域にこぼれ落ちる犯罪をした者等の実態を把握するとともに、犯罪や非行を繰り返す者の実態や社会復帰のための支援ニーズを把握することを目的とする。

2. 調査項目

- (1) 千葉県中核地域生活支援センター、船橋市障害者（児）総合相談支援事業（ふらっと船橋）、船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」（さーくる）、柏市地域生活支援センター（あいネット）及び千葉県地域生活定着支援センター（以下、「センター」という。）における支援事例の分析
- (2) 犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズに関するアンケート調査

3. 調査の内容

(1) センターにおける支援事例の分析

- 調査対象 センターで生活支援を受けた犯罪をした者等の事例（17 センター、76 事例）
- 調査方法 ・千葉県健康福祉部健康福祉指導課より各センターへ調査票を配布し、支援事例を収集・分析
 - ・代表センター（2 か所）の聞き取り調査
- 主要内容 ・センターの支援事例について、対象者属性及び支援内容の単集計を実施
 - ・「センターに求められる役割」や「センター支援にかかる課題」の整理を行う
 - ・調査票の主要な項目については以下の通り
 - センターが支援した対象者像（属性、成育歴、生活歴 等）
 - センターが関与するまでの他の機関・制度による支援の有無とその内容
 - センターで実施した生活支援の内容とその結果 等
 - ・上記から対象者像及び、センターが関与するまでの他機関の支援内容等を把握することで不足している福祉資源や機能を明らかにする
 - ・加えて、東京矯正管区提供の資料と照らし合わせて考察することで、センター支援にかかる課題を明らかにする。
 - ・矯正管区提供資料と照合して検討する項目については、以下を予定。
 - 「協力雇用主の登録数と実稼働数との差異」および「収集事例における就労に課題を抱える人への支援での活用率」 等
 - ・本調査は全センターの相談件数のうち 76 事例を抽出した分析であるため、センター支援事例の全体の傾向ではなく、「収集したサンプルの中の傾向」を示すものとなる

(2) 犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査

○調査対象 成人 50 事例、少年 3 事例

【成人】

- ① 千葉刑務所又は松戸拘置支所において、刑が確定した受刑者 25 名（千葉刑務所 23 名、松戸拘置支所 2 名）
- ② 千葉刑務所において、労役場留置（いわゆる単純労役）の執行している者 5 名
- ③ 更生保護施設及び自立準備ホームに入居している者 20 名

※いずれも性別は指定しない。

【少年】

- ① 千葉県少年鑑別所において、少年院送致決定がなされた 3 名

※性別は指定しない

○調査方法 東京矯正管区及び千葉保護観察所を通じ、各調査先にデータで調査票を配布し印刷のうえ手書きにて記入（ただし、処遇調査にあたる職員、またはこれに準じる職員が処遇調査票、鑑別結果報告書、身上調査票をもとに、対象者本人に代わって記入することを前提とする）

○主な内容 ・調査票の主な内容は以下の通り

- 犯罪をした者等の対象像（属性、成育歴、生活歴等）
- その者の社会復帰のために必要な支援ニーズ
- ・対象者属性と再犯に至った理由の集計結果から、犯罪や非行を繰り返す人に共通する成育歴、生活歴を分析する
- ・センター支援事例と併せて考察を行うことで、再犯防止に当たってセンターに求められている役割と再犯防止にかかる対象者像との関連を分析する
- ・「社会復帰のために必要な支援ニーズ」とセンター支援にかかる課題や必要な福祉資源を併せて分析することで、次年度モデル事業実施にあたっての重点取り組みとなり得る対象や課題を整理する
- ・加えて、（1）同様に東京矯正管区提供の資料と照らし合わせて考察することで、社会復帰のために必要な支援ニーズと社会的資源の整備にかかる課題を明らかにする。
- ・矯正管区提供資料と照合して検討する項目については、以下を予定。
 - 「協力雇用主の登録数と実稼働数との差異」および「対象者の過去に就労支援を受けた経験の有無」や「支援を要望したが受けられなかった理由」等

4. センター支援事例分析の結果

(1) 学歴について

- ・当該調査対象者の内では、「中卒」および「高卒」がそれぞれ約3割あった。
- ・「その他」では、専門学校や高等学校を中退した事例や特別支援学校を卒業した事例等があった。

学歴	回答数	割合
中卒	26	34.2%
高卒	28	36.8%
短大卒	0	0.0%
専門学校卒	5	6.6%
大卒	6	7.9%
その他	9	11.8%
不明	2	2.6%

(2) 逮捕時の職業について

- ・当該調査対象者の約7割が「無職」であった。また、これに「非正規職員」「アルバイト」「パート」を加えると約9割となる。
- ・障害特性や適切な人間関係を構築できないことから、一度就労に結び付いても長期的に安定して働きつづけられない事例や、そもそも犯歴（前科）があることによって就労先が見つからない事例等が見受けられた。

逮捕時の職業	回答数	割合
正規職員	3	3.9%
非正規職員	5	6.6%
アルバイト	10	13.2%
パート	2	2.6%
自営業	1	1.3%
無職	52	68.4%
不明	3	3.9%

(3) 犯歴について

- ・当該調査対象者の内では、複数回罪を犯したと記述から読み取れる事例（2犯～不明の合計）は約6割であった。
- ・センターの支援を受けながらも圏域から転居する等して支援の継続が困難となった事例や、センターの支援によって生活保護の受給等ができ、支援を終結した後に罪を犯して再度センターへ依頼がある事例等が見受けられた。

犯歴	回答数	割合
初犯	28	36.8%
2犯	17	22.4%
3犯	5	6.6%
4犯	1	1.3%
5犯	4	5.3%
6～9犯	3	3.9%
10犯以上	1	1.3%
不明（複数回）	17	22.4%

(4) 直近の罪名について

- ・当該調査対象者においては、「財産犯（窃盗・詐欺・強盗・恐喝）」が約5割あった。
- ・貧困を理由に窃盗や詐欺（無銭飲食）をしてしまう事例の他に、放火や暴力犯では対人トラブルや衝動的行動が原因とみられる事例もあった。

直近の罪名	回答数	割合
暴力犯（殺人・傷害・暴行・器物損壊）	21	27.6%
財産犯（窃盗・詐欺・強盗・恐喝）	40	52.6%
薬物犯	1	1.3%
不法侵入	5	6.6%
道交法違反	2	2.6%
放火	5	6.6%
公務執行妨害	1	1.3%
性犯罪	2	2.6%
その他	3	3.9%
不明	1	1.3%

※ 1人で同時に2つの罪名が記述された対象も存在するため、合計は100%を超える

(5) センター支援開始の端緒について

- ・国行政機関（検察庁、刑務所等）及び専門職（弁護士）からの支援依頼がそれぞれ3割強を占めている。罪を犯して逮捕される等した際に、言動や生活歴などから福祉的支援が必要と判断され、センターへの生活支援を依頼される場合が複数見受けられた。

支援の発端	回答数	割合
市町村行政機関（福祉関係課、民生委員等）	4	5.3%
県行政機関（地域包括支援センター等）	5	6.6%
国行政機関（検察庁、刑務所等）	24	31.6%
教育機関	2	2.6%
児童福祉関係機関	1	1.3%
高齢者福祉関係機関	3	3.9%
障害児者福祉関係機関	1	1.3%
地域福祉・生活困窮者支援関係機関	2	2.6%
医療機関	0	0.0%
専門職（弁護士）	29	38.2%
親戚・知人	6	7.9%
その他	2	2.6%

※記述上、2か所が連携しての支援依頼があるため合計は100%を超える

(6) 複合的課題の有無について

- ・記述内容から、「家庭環境に関わること」や「障害に関わること」等の課題に複数該当した事例は、当該調査対象者では約9割を占めた。

複合的課題の有無	回答数	割合
あり	68	89.5%
なし	8	10.5%

- ・また、その課題の内容は「住居に関わること」「就労に関わること」「生活困窮に関わること」等がそれぞれ5割を超えており、記述からはある1つの課題が他の課題を引き起こす事例も多く見受けられた。（例えば、精神障害によるコミュニケーションの苦手さから、就労に結び付かない等の事例）

課題の内容	回答数	割合
家庭環境に関わること	36	47.4%
住居に関わること	44	57.9%
就労に関わること	39	51.3%
障害に関わること	37	48.7%
医療に関わること	28	36.8%
高齢に関わること	7	9.2%
生活困窮に関わること	38	50.0%
その他	2	2.6%

※複数回答のため、合計は100%を超える

5. 犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査の進捗

- 調査項目：添付調査票を参照
- 調査期限：2019年1月31日（木）
- 進捗状況：調査実施中

6. 今後のスケジュール

- 代表センターへのヒアリング実施（2センター程度）
- 犯罪をした人等へのアンケートの集計・分析
- 最終報告書の作成

以上

事 務 連 絡

平成30年10月24日

千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

会員・準会員 各位

千葉県健康福祉部健康福祉指導課

地域福祉推進班

犯罪をした者等に係る支援事例調査について（依頼）

日頃より県地域福祉行政に御協力いただきありがとうございます。

このことについて、県では、犯罪をした者等の再犯を防止するため、これらの者に対する生活支援の実態調査を実施する予定です。

については、貴協議会会員及び準会員において実施した支援事例について、下記によりご提供いただきたく、よろしく願いいたします。

記

- 1 回答期日 平成30年11月26日（月）
- 2 回答方法 別添調査票記載要領により調査票を作成の上、本件担当者あて、電子データをメールで御提出ください。

【本件に関する担当者】

千葉県健康福祉部健康福祉指導課

地域福祉推進班 西川 安部

電話 043-223-2615

Mail kensi@mz.pref.chiba.lg.jp

事 務 連 絡

平成30年11月28日

千葉県地域生活定着支援センター 様

千葉県健康福祉部健康福祉指導課

地域福祉推進班

犯罪をした者等に係る支援事例調査について（依頼）

日頃より県地域福祉行政に御協力いただきありがとうございます。

このことについて、県では、犯罪をした者等の再犯を防止するため、これらの者に対する生活支援の実態調査を実施する予定です。

ついては、貴センターにおいて実施した支援事例について、下記によりご提供いただきたく、よろしく願いいたします。

記

- 1 回答期日 平成30年12月5日（水）
- 2 回答方法 別添調査票記載要領により調査票を作成の上、本件担当者あて、電子データをメールで御提出ください。

【本件に関する担当者】

千葉県健康福祉部健康福祉指導課

地域福祉推進班 西川 安部

電話 043-223-2615

Mail kensi@mz.pref.chiba.lg.jp

別添

犯罪をした者等に係る支援事例調査 調査票記載要領

(趣旨)

本調査は、今後、県が受託を予定している国の委託事業において実施する、犯罪をした者等の社会復帰に向けた生活支援の実態調査の基礎資料とするものです。

実態調査に当たっては、調査票に基づき、回答者へのヒアリングも予定しており、正式な協力については、後日、あらためてお願いする予定です。

短期間での事業実施のため、今回は先行して作業をお願いすることとなりました。

回答期日も短く、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力いただけるようお願いいたします。

なお、船橋市及び柏市の準会員にあっては、ご協力いただける場合は、各市のご了解をいただいた上でご回答ください。(調査への参加は任意です)

(記載留意事項)

別紙様式に以下のとおり、必要事項を記載してください。

各センター4、5例としますが、可能な場合はそれ以上の事例数をご提供いただいても結構です。

1 調査票の名称「(圏域名①)【別紙】再犯支援事例」については、具体的な圏域名と通し番号を付してください。

(例：「(習志野①)【別紙】再犯支援事例」 「(市川②)【別紙】再犯支援事例」)

2 事例は、犯罪歴のある者に対する支援事例としてください。

3 選択項目については、囲み線機能で選択してください。(例： 男 女 なし あり)

4 記述回答欄は、自由記述です。記載することができない項目は空欄とせず、「不明」「なし」等と記載してください。

5 1ページ目は、支援開始当初の本人の状態を記載してください。

6 2ページ目は、各センターで支援した内容を簡潔に記載してください。(エピソードではなく、どのような支援ニーズに対してどのように対応したか)

7 その他、不明な点については、個別にご質問ください。

提出圏域名	
通し番号	
担当者名（記入者名）	

■プロフィール

【性別】 男 女 その他（ ）	
【年齢】	
【住民登録】 なし あり（登録地： ）	
【居住地】	
【逮捕場所】	
【学歴】 中卒 高卒 短大卒 専門学校卒 大卒 その他（ ）	
【逮捕時の職業】 正規職員 非正規職員（アルバイト パート） 無職 不明	
【逮捕時の同居人】 独居 配偶者 親（ ） 子 兄弟 その他（ ） 不明	
【障害の有無】 なし あり（種別：身体 知的 精神）	
【公的給付】 なし あり（内容： ）	
【事例の概要】 犯歴（ ）直近の罪名（ ）	
【生育歴・生活歴】	
【家族構成】（ジェノグラム）	【支援当初の関係者・支援者】（エコマップ） ※福祉関係以外の社会資源、家族、友人等についても記入

■支援の端緒 ※いつ・どこからの依頼で支援を開始したか

--

■支援の概要 (種別：家庭 住居 就労 障害 高齢 医療 生困 生保)

--

■支援経過 ※客観的事実と支援者の考えについては、区別して記入して下さい。

年 月	支援内容

■事例のポイント

--

■事例から見た課題

--

健 指 第 2 5 5 9 号
平成 31 年 1 月 11 日

東京矯正管区更生支援企画課長 様

千葉県健康福祉部健康福祉指導課長
(公 印 省 略)

千葉県地域再犯防止推進モデル事業に係る実態調査について(依頼)

標記の件について、今般、MS&ADインターリスク総研株式会社への委託により実施することとしました。

つきましては、別添の調査要領及び調査票により、アンケートへの御協力の程、よろしく申し上げます。

なお、記入済みの調査票につきましては、下記のとおり、直接受託者あてに御提出をお願いします。

記

【郵送先住所・宛名】

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町2-105ワテラスアネックス

MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第四部

事業継続マネジメント第二グループ 岡田拓巳

【提出期限】

平成 31 年 1 月 31 日(木)

* 調査票については、提出期限に関わらず、概ね週に一度(金曜日を目途に)、記入済の調査票をまとめて御郵送いただければ幸いです。

犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査

○調査目的

地域における再犯防止対策を推進するため、犯罪をした者等の対象者の実態や支援ニーズを把握し明らかにすることを目的としています。

○調査対象

1. 成人

(1) 対象者

- ① 千葉刑務所又は松戸拘置支所において、刑が確定した受刑者 25 名（千葉刑務所 23 名、松戸拘置支所 2 名）
 - ② 千葉刑務所において、労役場留置（いわゆる単純労役）を執行している者 5 名
- ※いずれも性別は指定しない。

2. 少年

(1) 対象者

- ① 千葉少年鑑別所において、少年院送致決定がなされた 5 名
- ※性別は指定しない

○調査事項

- ① 犯罪をした者等の対象像（属性、成育歴、生活歴等）
- ② その者の社会復帰のために必要な支援ニーズ

○記載方法

調査票への記入は、配布された Word データを各自印刷の上、手書きで行ってください。

※ 本アンケートは処遇調査にあたる職員、またはこれに準じる職員が処遇調査票や鑑別結果報告書をもとに、本人に代わって記入することを前提として設定しています。質問項目によっては成人と少年の場合で回答が困難であると予想されるもの（問 11～19 等）がありますが、回答を補足するために新たに本人に聴取して頂くことは想定しておらず、不明の場合はその旨を記載してください。

○提出方法

MS&AD インターリスク総研宛に郵送にて提出ください。

郵送先住所・宛名

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-105 ワテラスアネックス
MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ
岡田 拓巳

○提出期限

平成 31 年 1 月 31 日（木）

○本調査に関する問い合わせ先（事務局）

MS&AD インターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ 福祉医療戦略ユニット
電話番号：03-5296-8976（9 時～17 時、営業時間外は伝言再生となります。）
担当者：岡田拓巳 岡本慎一 志賀洋祐

本調査は、千葉県が法務省「地域再犯防止推進モデル事業」の委託を受けて実施する、「千葉県地域再犯防止推進モデル事業実態調査」の一環として行われるものです。

健 指 第 2 5 5 9 号
平成 31 年 1 月 11 日

千葉保護観察所長 様

千葉県健康福祉部健康福祉指導課長
(公 印 省 略)

千葉県地域再犯防止推進モデル事業に係る実態調査について(依頼)

標記の件について、今般、MS&ADインターリスク総研株式会社への委託により実施することとしました。

つきましては、別添の調査要領及び調査票により、アンケートへの御協力の程、よろしく申し上げます。

なお、記入済みの調査票につきましては、下記のとおり、直接受託者あてに御提出をお願いします。

記

【郵送先住所・宛名】

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町2-105ワテラスアネックス

MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第四部

事業継続マネジメント第二グループ 岡田拓巳

【提出期限】

平成 31 年 1 月 31 日(木)

* 調査票については、提出期限に関わらず、概ね週に一度(金曜日を目途に)、記入済の調査票をまとめて御郵送いただければ幸いです。

犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査

○調査目的

地域における再犯防止対策を推進するため、犯罪をした者等の対象者の実態や支援ニーズを把握し明らかにすることを目的としています。

●調査対象

更生保護施設等入居中の者。

○調査事項

- ① 犯罪をした者等の対象像（属性、成育歴、生活歴等）
- ② その者の社会復帰のために必要な支援ニーズ

○記載方法

調査票への記入は、配布された Word データを各自印刷の上、手書きで行ってください。

○提出方法

MS&AD インターリスク総研宛に郵送にて提出ください。

郵送先住所・宛名

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-105ワテラスアネックス
MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ
岡田 拓巳

○提出期限

平成 31 年 1 月 31 日（木）

○本調査に関する問い合わせ先（事務局）

MS&AD インターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ 福祉医療戦略ユニット
電話番号：03-5296-8976（9時～17時、営業時間外は伝言再生となります。）
担当者：岡田拓巳 岡本慎一 志賀洋祐

本調査は、千葉県が法務省「地域再犯防止推進モデル事業」の委託を受けて実施する、「千葉県地域再犯防止推進モデル事業実態調査」の一環として行われるものです。

犯罪をした人等の社会復帰に向けた生活支援ニーズ実態調査

1. 本人のこれまでの成育歴や生活歴についてお尋ねします。

Q1 本人の性別について、当てはまるものに一つ〇を記入してください。

1. 男性 2. 女性

Q2 本人の年代について、当てはまるものに一つ〇を記入してください。

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

Q3 本人の学歴について、当てはまるものに一つ〇を記入してください。

「1. 中卒 2. 高卒」に該当する場合は学校・学級区分についても記入してください。
また、中退者はその理由についても記入をしてください。

1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 専門学校卒 5. 大卒

- ↳ 6. 普通学級 7. 特別支援学校 8. 特別支援学級

- ↳ 6. 高校中退 7. 短大中退 8. 専門学校中退 9. 大学中退

10. その他()

- ↳ 11. 中退者のみ、中退した理由()

Q4 本人は虐待やいじめを受けた経験はありますか。

当てはまるものに一つ〇をしてください。

1. ある
2. ない
3. 不明

Q5 本人の日常生活や就労に支障をきたす病歴や障害、心身の状況があれば記入してください。

Q6 本人は各種福祉手帳(身体障害者・知的障害者・精神障害者)を所持していますか。

当てはまるものに一つ〇を記入してください。

また、「1. 所持している」に〇をした方はその内容についても記入をしてください。

1. 所持している

障害種類

程度・等級

2. 所持していない

3. 不明

Q7 本人は介護認定を受けていますか。当てはまるものに一つ〇を記入してください。

また、「2. 受けたことがある」に〇をした方はその内容についても記入をしてください。

1. 受けたことがある

区分

2. 受けたことがない

3. 不明

4 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
5 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
6 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
7 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
8 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
9 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()
10 犯	<input type="checkbox"/> 暴力犯 <input type="checkbox"/> 殺人 <input type="checkbox"/> 傷害 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 器物損壊 <input type="checkbox"/> 財産犯 <input type="checkbox"/> 窃盗 <input type="checkbox"/> 詐欺 <input type="checkbox"/> 強盗 <input type="checkbox"/> 恐喝 <input type="checkbox"/> 横領 <input type="checkbox"/> 薬物犯 <input type="checkbox"/> 不法侵入 <input type="checkbox"/> 道交法違反 <input type="checkbox"/> 放火 <input type="checkbox"/> 公務執行妨害 <input type="checkbox"/> 性犯罪 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規社員 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 居候(友人・知人宅等) <input type="checkbox"/> ホームレス <input type="checkbox"/> 寮・社宅 <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> その他()

2. ここからは本人がこれまで受けてきた支援についてお尋ねします。

Q11 本人がこれまでに受けた経済的支援に当てはまるものにチェックをしてください。

また、その支援を受けた時期について記入してください。

(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

支援の内容	支援を受けた時期
<input type="checkbox"/> 支援は受けていない	
<input type="checkbox"/> 生活保護	
<input type="checkbox"/> 生活困窮者自立支援制度	
<input type="checkbox"/> 障害年金	
<input type="checkbox"/> 介護保険	
<input type="checkbox"/> 自立相談支援事業	
<input type="checkbox"/> 支援は受けていたが詳細不明	
その他の支援については以下に記入	

Q12 上記以外に本人が経済的支援を受けようとしたが、受援しなかった(受けられなかった)ものはありますか。

あればその制度(内容)と事情を記入してください。

(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

--

Q13 本人がこれまでに受けた住居に関する支援について当てはまるものにチェックを記入してください。

また、その支援を受けた時期について記入してください。

(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

支援の内容	支援を受けた時期
<input type="checkbox"/> 支援は受けていない	
<input type="checkbox"/> 住居にかかる費用面の支援	
<input type="checkbox"/> 住居の紹介・斡旋	
<input type="checkbox"/> 更生保護施設の利用	
<input type="checkbox"/> 自立準備ホームの利用	
<input type="checkbox"/> 安価な物件の紹介	
<input type="checkbox"/> 保証人代行	
<input type="checkbox"/> 支援は受けていたが詳細不明	
その他の支援については以下に記入	

Q14 上記以外に本人が住居に関する支援を受けようとしたが、受援しなかった(受けられなかった)ものはありますか。あればその制度(内容)と事情を記入してください。
(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

--

Q15 本人がこれまでに受けた就労に関する支援について当てはまるものにチェックを記入してください。
また、その支援を受けた時期について記入してください。
(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

支援の内容	支援を受けた時期
<input type="checkbox"/> 支援は受けていない	
<input type="checkbox"/> 職業訓練	
<input type="checkbox"/> 職業の紹介・斡旋	
<input type="checkbox"/> 協力雇用主の紹介	
<input type="checkbox"/> 勤労条件に配慮のある雇用主の紹介	
<input type="checkbox"/> 福祉施設における就労	
<input type="checkbox"/> 職場への定着支援(フォローアップ)	
<input type="checkbox"/> 支援は受けていたが詳細不明	
その他の支援については以下に記入	

Q16 上記以外に本人が就労に関する支援を受けようとしたが、受援しなかった(受けられなかった)ものはありますか。あればその制度(内容)と事情を記入してください。
(時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

--

Q17 本人がこれまでに受けた修学に関する支援について当てはまるものにチェックを記入してください。
 また、その支援を受けた時期について記入してください。
 (時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

支援の内容	支援を受けた時期
<input type="checkbox"/> 支援は受けていない	
<input type="checkbox"/> 修学にかかる費用の支援	
<input type="checkbox"/> 高卒認定試験のための学業支援	
<input type="checkbox"/> 奨学金制度	
<input type="checkbox"/> 進学・通学に関する相談	
<input type="checkbox"/> 支援は受けていたが詳細不明	
その他の支援については以下に記入	

Q18 上記以外に本人が修学に関する支援を受けようとしたが、受援しなかった(受けられなかった)ものはありますか。あればその制度(内容)と事情を記入してください。
 (時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

--

Q19 本人は上記以外に公的・民間を問わずに何らかの支援を受けた経験がありますか。
 あればその内容と支援を受けた時期を記入してください。
 (時期については「初犯～2犯の間」のように犯歴の記入内容と照合できるように記入ください)

--

**アンケートは以上で終了となります。
 ご協力ありがとうございました。**